

職場では
こんな人も
働いています

- 報道 ●制作 ●編成 ●営業 ●事業 ●放送技術
- 送信設備管理 ●総務 ●経理

この仕事のキーワード

- テレビ
- メディア
- 映像
- 報道
- 番組制作
- 情報伝達

こんな人に向いています

- テレビを見るのが好き
- 話すことが好き
- 正確・公平にこだわる
- 世の中の出来事に興味がある
- 情報を伝えることが好き



わかりやすい伝え方を研究
明日の福島のために情報を発信!

世の中の出来事や情報を自分の声を使って伝え、災害時には命を守るための呼びかけをします。自分で取材に行き行って特集を作ります。テレビ番組はたくさんの方が携わってできています。取材した記者からつながれた多くの方々の言葉を最後に届けるのが私たちの仕事。ただ原稿を読むのではなく、しっかり内容を理解し、感謝の気持ちを持って届けるよう心がけています。また、生放送なので臨機応変な対応をすることも大切です。

入社3年目
大久保さん

私がこの仕事に就いたきっかけ

小学3年生のとき、朗読劇で主役に選ばれたことがきっかけで人前で話すことが好きになり、「声を使って誰かに伝える仕事」に興味を持ちました。小さいころからずっとテレビが大好きだったこともあり、アナウンサーを目指すようになりました。

アナウンサーの仕事内容

番組の進行

番組全体の流れを把握し、円滑に進行します。原稿は事前に下読みし、映像に合わせて読むタイミングを調整します。撮影前には発声練習も行います。



ナレーション読み

ドキュメンタリーやバラエティなどの映像に声で情報を加えます。映像の意図やイメージをくみ取り、邪魔をしないように声の表現を工夫します。



現場から中継

テーマ選びから原稿作りまで行います。視聴者の方に興味を持ってもらえるような内容を届けられるよう、相手の言葉を引き出すことを心がけています。



ボランティア活動

小学校で朗読ボランティアの活動をしています。アナウンサーの仕事や話すことに興味を持ってもらえるよう体験型にするなど授業構成を考えます。



必要な資格・スキル

特に必要な資格はありませんが、下記のような資格が役立ちます。

- 漢字検定…漢字を読むことが多いため
- 日本語検定…日本語を正しく使うため
- 防災士…正しい防災の知識を備えるため

福島テレビ株式会社

福島市御山町2番5号 TEL/024-536-8000(代)

創業/1963年4月 従業員数/99名

支社/東京支社、大阪支社、仙台支社、郡山支社、会津若松支社、いわき支社



会社見学
OK

職場体験
OK

出張授業
OK



福島テレビ株式会社ではこんな仕事をしています

営業

テレビCMや企画のセールスをします。地域を盛り上げるものやニーズに合った企画を考案します。お客様からの信頼を得られるよう、会社の「顔」であることを意識しています。



記者

事件や事故が起きた現場などに行って取材し、ニュース原稿を作成します。取材相手の話をしっかり聞くことや多角的に情報を集めて伝えることを心がけています。



制作

企画・撮影・編集を行い「サタふく」「テレポートプラス」などの番組を作ります。デジタルコンテンツにも力を入れ、視聴者の心に響くような制作を目指しています。



事業

「東日本女子駅伝」や「LIVE AZUMA」をはじめ、コンサートや美術展などさまざまなイベントの企画・運営を行っています。イベントを通じ、地域の文化振興にも力を入れています。



避難情報などをテレビで速やかに発信。「防災情報発信協定」を各自治体と結びました

福島テレビでは2021年9月、県内各自治体と「防災情報発信協定」を締結。この協定は災害が発生する恐れがある場合に、危険・避難情報をテレビなどで速やかに発信することが目的です。また、必要に応じて、市町村長の緊急メッセージを放送・配信して、命を守る行動につなげます。さらに、勉強会などで日頃から災害への対応力の向上を図っています。

